

自治会・町内会支援戦略

藤沢市 市民自治部 市民自治推進課

2025年4月

自治会・町内会の現状

近年、自治会・町内会は以下の課題を抱えていると訴える

高齢化



- 会員の高齢化
- 役員の高齢化

負担増



- 行政からの依頼の増加
- 高齢化により対応困難

加入率



- ライフスタイルの多様化
- 加入のメリット感の減少

対応方針

自治会・町内会の抱える課題に対し、市は支援策として以下の**3つの柱**として取り組む

3つの柱



①負担軽減

- ✓ 市からの依頼内容及び支援内容の見直し
- ✓ 電子回覧板普及支援事業等による運営に関する支援 等



②魅力アップ

- ✓ 加入の動機となる新たなコンテンツの創造 等



③周知啓発

- ✓ 自治会・町内会の加入メリットの周知
- ✓ 加入機会を逃さずに自治会・町内会へとつなぐ体制づくり 等

3つの柱 ①負担軽減

市からの依頼内容の見直し

☞ 依頼に関する指針（ガイドライン）を作成中 

負担軽減の支援

☞ デジタル技術の活用による運営に関する支援 

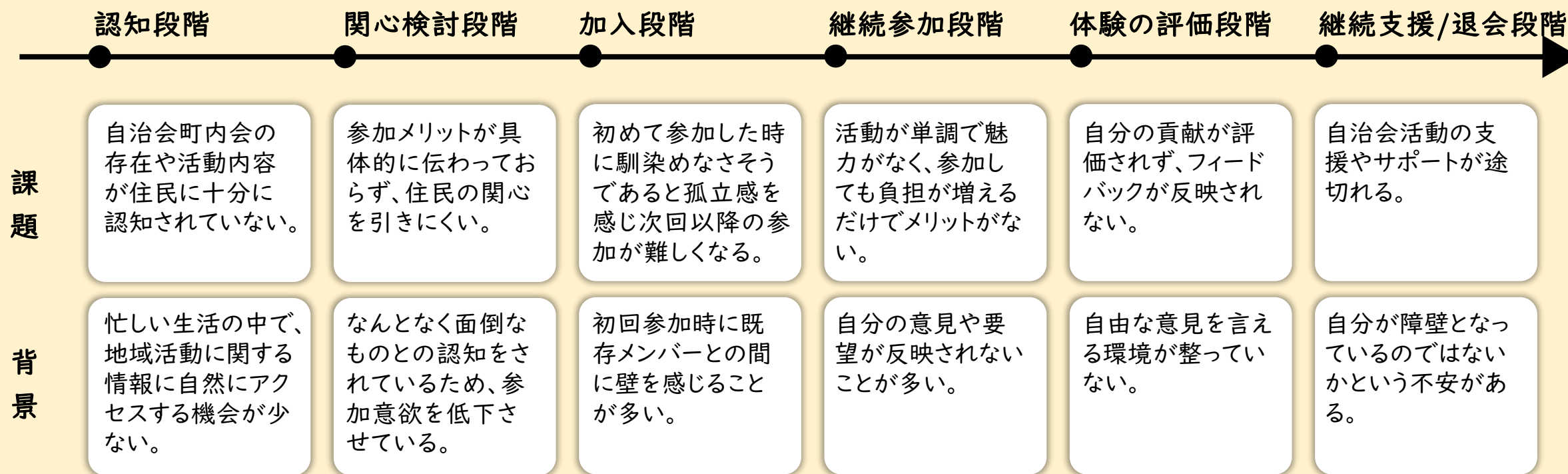
- 電子回覧板普及支援事業等

☞ コミュニティ設計アドバイザーとの協働によるアクションプランブックの作成 

3つの柱 ①負担軽減

コミュニティ設計アドバイザーとの協働 ➤ カスタマージャーニーの作成

住民が自治会・町内会を認知し、関心を持ち、加入し、継続参加するまでの一連の行動や接点を可視化



単に「担い手不足」と捉えるのではなく、フェーズ毎にボトルネックになっている課題を整理

3つの柱 ①負担軽減

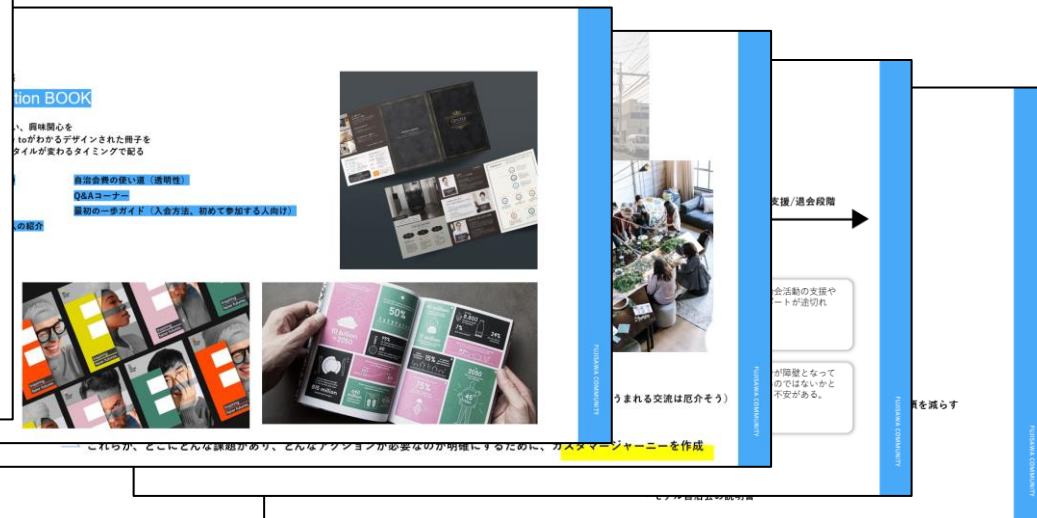
コミュニティ設計アドバイザーとの協働 ▶ アクションプランブックの作成

新たな価値提案の立案

ライフスタイルや価値観が変化し、自治会・町内会が「求められない組織」になっている中で、新たな価値提案を示す“コンセプト”を策定

アクションプランブックの作成

自治会・町内会に対し、運営の参考書である「アクションプランブック」を作成
自治会・町内会へ積極的な周知を図る



3つの柱 ②魅力アップ

新たなコンテンツの創出

👉 会員限定の高付加価値のコンテンツを創出

- ・ 湘南の宝石点灯体験
- ・ 民間企業との連携

リブランディング

👉 統一感のあるキャッチコピーでの戦略的な取組

みつける・みつかるプロジェクト

3つの柱 ②魅力アップ

湘南の宝石点灯体験

広報誌のみの周知で、73件(175名)の応募があった

⇒抽選し、1日程5グループで実施

当日の様子



10カウント
後にボタンを押
して点灯

点灯後

幅広い世代の
方が参加



配付したノベルティ缶バッジ

キャッチコピー
「よかったがみつかる」

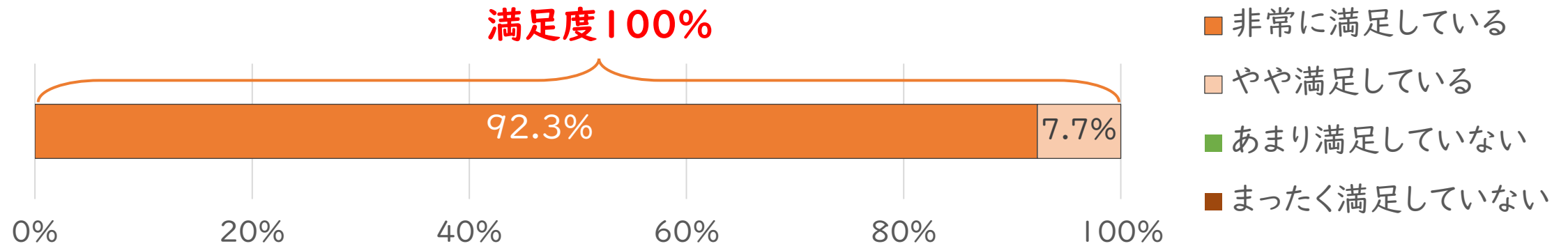


参加賞として
一人ずつ配付

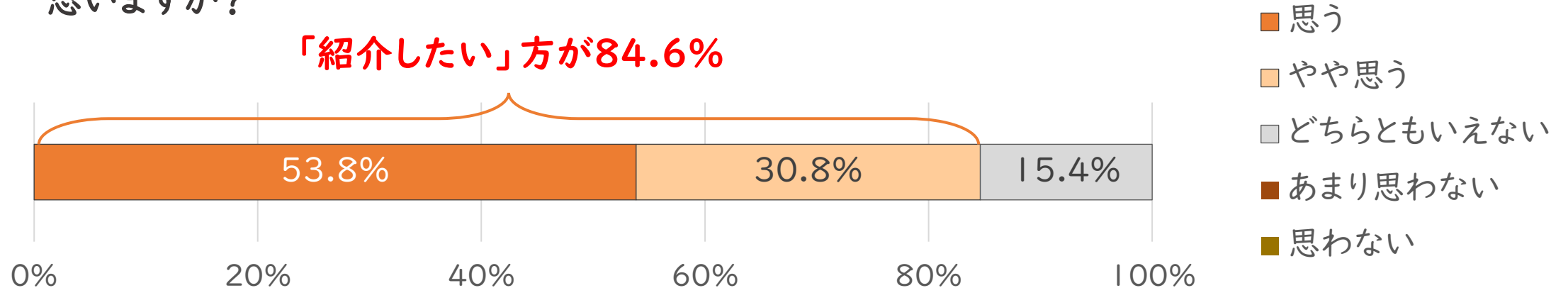
3つの柱 ②魅力アップ

湘南の宝石点灯体験参加者 アンケート結果 (n=13)

Q. 今回のイベントの満足度を選択してください。



Q. こういったイベントがあることを理由に、知人等に自治会・町内会を紹介したいと思いますか？



3つの柱 ②魅力アップ

民間企業との連携

- ✓ 民間企業の店舗が、近隣の単位自治会と連携して実施
- ✓ 若い世代が自治会・町内会に関わるきっかけづくり
- ✓ **自治会員限定**（対象：お子様と保護者）で参加者を募集
- ✓ **店舗と自治会のつながり**を創出



<スターバックス コーヒー 湘南台イトーヨーカドー店でのイベントの様子>

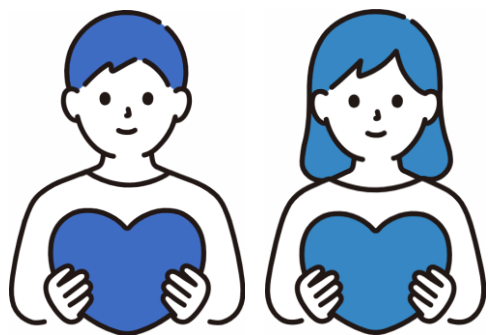
3つの柱 ②魅力アップ

自治会・町内会に加入する動機づけ

人間は論理的よりも感情が動いた時に行動する確率が高いとされている

1 魅力度

- 楽しそう!
- お得!
- 関わりたい!



2 ネットワーク

- あの人も入っているから
- ママ友からのお誘いを断れなかった



3 損失回避

- もったいない
- 損をしたくない

プロスペクト理論(損失回避理論)
「人は損失を避けたいと思うあまり、合理的ではない選択をしてしまう」という意志決定に関する理論

「入らないともったいない」と思うような魅力の創出をめざす

3つの柱 ②魅力アップ

リブランディング ➤ 「みつける・みつかるプロジェクト」

3つの「みつける」、「みつかる」を具現化するためのプロジェクトに取り組む



「大変」を「軽く」することをみつける

- 自治会・町内会が負担となっている行政からの依頼の整理案を見つける
- 自治会・町内会の困りごとの解決策を見つける（電子回覧板普及支援事業）



楽しいことがみつかる

- 自治会・町内会の会員ならではのイベントを創出する
- 魅力的なイベントが口コミで伝わることで加入したくなる



必要なことがみつかる

- 自治会・町内会の情報を的確にリーチさせる
- トリプルメディアを効果的に使う

3つの柱 ③周知啓発

加入機会の創出

👉 転入者が自治会・町内会へ関心を持つツールの作成

- ・自治会・町内会加入案内リーフレットの刷新

加入機会を逃さない体制づくり

👉 加入検討者を迅速に自治会・町内会へとつなぐスキームの追加

- ・自治会・町内会窓口の連絡先周知支援

3つの柱 ③周知啓発

自治会・町内会加入案内リーフレットの刷新

<外面>

転入者に配付する加入案内リーフレットについて
目につくデザインに変更

自治会・町内会って？

自治会・町内会は、一定の地域に住む人々が力を合わせて安全で、心地よく、楽しい生活の場を作るために組織された、一番身近な「地域社会を支える組織」です。

今こそ「地域の助け合い」を考える

災害発生時には、消防車や救急車は道路の寸断などによりすぐに駆け付けることが難しいことが想定されます。東日本大震災などの大規模災害時には、多くの方が近隣住民の協力によって救出されました。すぐに駆け付けられるのはご近所の方々です。こういった、いざという時の活動は日ごろからの住民同士のつながりにより機能します。

また、個人や家庭の中では解決できない問題や、地域に滞在する課題などを、近くの人を思いやる気持ちや少しの気遣いのような「支えあいの力」で、解決に導いていくことができます。

自治会・町内会では、防災活動や福祉活動をはじめ、地域のための様々な活動を行っています。この機会に、ぜひ自治会・町内会への加入をお願いします。

自治会・町内会へ加入するには？

自治会・町内会へ加入する場合は、近所の方に相談していただくか、市役所までご相談ください。

また、加入に際して疑問や不安な点などがある場合もお気軽にお問い合わせください。

あなたの自治会・町内会？

お住いの地域の自治会・町内会を確認したいときは、市民自治推進課のホームページにございます「自治会・町内会マップ」をご活用ください。

お問い合わせ先

藤沢市役所 市民自治推進課
直通 **0466-50-3516**
またはお近くの市民センター・公民館へ

藤沢市市民憲章

わたしたち藤沢市民は、藤沢市を豊かな明るい美しい産業、文化、観光都市とするために、市民ひとりひとりが守るべき規範として、ここに市民憲章を定めます。

- 1 元気で働き、明るい家をつくりましょう。
- 1 つねに健康な心からださなえましょう。
- 1 いつも、だれにも親切にしましょう。
- 1 きまりをまもり良い風習をそだてましょう。
- 1 教養を深め、文化の高いまちをささぎましょう。

昭和39年7月1日制定

加入のご案内

藤沢市の自治会・町内会

自治会・町内会に加入して、みんなで地域の課題を解決しませんか？

藤沢市役所 市民自治推進課



自治会・町内会って何？

皆さんが暮らすまちは、自治会・町内会の活動によって支えられています。

自治会・町内会は、ご近所に住む人々が力を合わせて、安心して心地よく生活する場を作るために組織された、最も身近な組織です。

どうして自治会・町内会ってあるの？

いざというときのためのご近所同士の「ゆるいつながり」が大切です。

大規模災害など、いざというとき、すぐに頼れるのはご近所の方々です。そしてそのようなときの助け合いは、日ごろからのご近所同士のつながりがあるからこそ機能します。自治会・町内会では、防災訓練や地域の見守り活動のほかに、お祭りやレクリエーション活動を通じて、ご近所同士の「顔の見える関係」を作っています。

この「ゆるいつながり」が、自治会・町内会加入の1番のメリットです。

自治会・町内会へ加入するには？

自治会・町内会へ加入される場合は、次の方法で自治会・町内会会長の連絡先をお問い合わせください。

方法1 藤沢市 市民自治推進課
(0466-50-3516) またはお近くの市民センターまでご連絡ください。

方法2 右の二次元コードからご申請ください。



どの自治会・町内会に入ればいいの？

お住いの地域の自治会・町内会を確認したいときは、「自治会・町内会マップ」をご活用ください。

藤沢市 自治会・町内会マップ 検索

自治会・町内会

みつけたが

よかったが

どうして自治会・町内会ってあるの？

加入したらどんなメリットがあるの？

発行：藤沢市

お問い合わせ先：藤沢市 市民自治推進課
TEL：0466-50-3516

自治会・町内会加入のメリットなど、転入者がほしい情報が一目でわかるよう刷新

3つの柱 ③周知啓発

自治会・町内会加入案内リーフレットの刷新

<中面>

自治会・町内会の活動を理解しやすいデザインに変更



自治会・町内会の活動により、安全・安心なまちづくりが保たれていることを理解しやすい

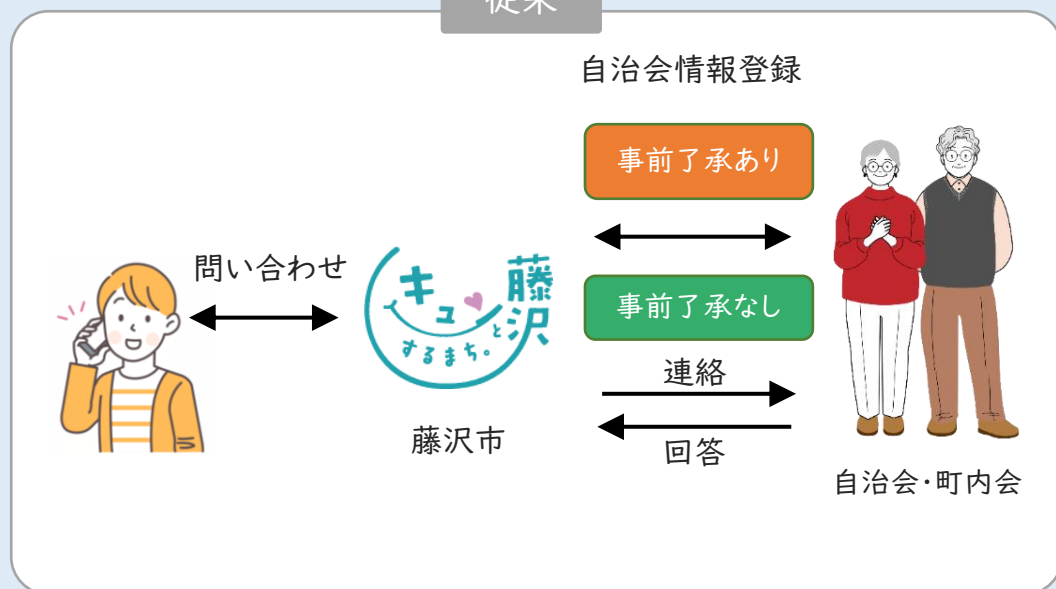
3つの柱 ③周知啓発

自治会・町内会窓口の連絡先周知支援

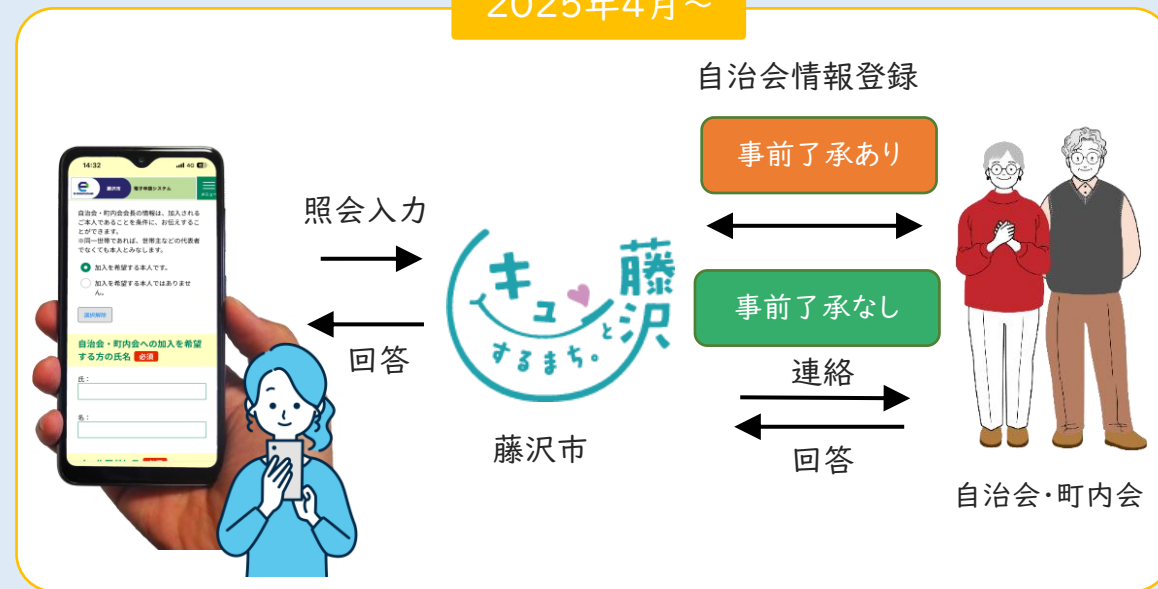
自治会・町内会への加入にあたり、自治会・町内会の連絡先を市に問い合わせる場合は、電話のみでしか対応していなかったが、これに電子申請で行えるスキームを追加した

スキームイメージ

従来



2025年4月～



24時間での対応が可能となり、加入の機運を逃すことなく加入を促進

具現化するモデル

「ふじさわ自治会・町内会スパイラルモデル」

